

ブラームス+

Brahms Plus

情熱と叙情 ブラームスとチャイコフスキーの響き

チャイコフスキー：弦楽四重奏曲 第1番 ニ長調 Op. 11 「アンダンテカンタービレ付き」

ブラームス：弦楽四重奏曲 第1番 ハ短調 Op. 51-1

フレイジア弦楽四重奏団

(フレイジアピアノ五重奏団員)

Rion Udo

Akari Takebe

Koko Maiwa

Kei Oe



© Ayane Shindo

2025. **5.7** (水)

19:00開演 / 18:30開場

場所

横浜市港北公会堂

〒222-0032 横浜市港北区大豆戸町 26-1 アクセスはこちら ▶



入場料
(全席自由)

◎ 前売券 1,000円 2月26日(水)10:00より販売開始

チケット購入

■ Webでのご購入はこちら ▶

■ 港北公会堂窓口

■ 港北区民文化センター ミズキーホール窓口



◎ 当日券 1,500円

チケット購入

■ 港北公会堂窓口のみ

※曲目・出演者は変更になる場合があります。

※未就学児は入場できません。

※車椅子でご来場の方は下記までお問い合わせください。

contact@mit-on.com

シリーズの説明

室内楽分野における最も重要な作曲家の1人であるブラームスの室内楽全作品を、ブラームスに影響を与えた作曲家・作品、ブラームスから影響を受けた作曲家・作品と共に紹介するプロジェクト。出演は、巨匠、国際的活躍する演奏家から、ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール入賞の新進気鋭の演奏家まで多彩な布陣。ブラームスとチャイコフスキーの誕生日である5月7日にスタート。プレトークも実施します。

Profile

フレージア弦楽四重奏団（フレージアピアノ五重奏団員）

フィリアホール室内楽アカデミア修了。フィリアホール主催サマーコンサート出演。ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール2022 in Tokyo 特別賞受賞。海野幹雄、川田知子、須田祥子 各氏に師事。私たちはフィリアホール室内楽アカデミアで出会い、友情や親愛を意味する『フィリア』にちなみ、同じ花言葉を持つフレージアを団名にしました。



有働 里音（ヴァイオリン）

清水高師氏に師事。東京交響楽団、藝大フィルハーモニア管弦楽団などと共演。第13回大阪国際音楽コンクール1位、第14回日本演奏家コンクール1位、ウィーンベートーヴェン国際コンクール最高位その他国内外多数受賞。

小澤征爾音楽塾生、コンサートミストレスを務める。小澤国際室内楽アカデミー奥志賀に参加。東京藝術大学音楽学部卒業、桐朋学園大学ソリストディプロマコース在籍。



竹部 朱里（ヴァイオリン）

東邦音楽大学附属高校、同大学Konzertfachを経て同大学大学院修了。卒業時に記念奨励賞を受賞。第21回日本演奏家コンクール大学生の部第2位、併せて千葉県教育委員会教育長賞受賞。フィリアホール室内楽アカデミア第2期生。ヴァイオリンを不破悦子、宮野陽子、清水高師、三浦章宏、ルネ・スタールの各氏に師事。



眞岩 紘子（ヴィオラ）

京都市立芸術大学音楽学部卒業。大学卒業後にヴィオラを学び始め、その魅力に強く惹かれて転向。桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程修了。これまでにヴァイオリンを渡邊ゆづき、四方恭子の各氏に、ヴィオラを小峰航一、須田祥子の各氏に師事。洗足学園音楽大学演奏補助要員。オーケストラや室内楽を中心に活動中。



大江 慧（チェロ）

全日本芸術コンクール第2回全国大会第3位。第76回全日本学生音楽コンクール大学の部大阪大会第1位。第13回秋吉台音楽コンクール室内楽部門第2位。フィリアホール室内楽アカデミア第3期生。チェロを海野幹雄、森左介、斎藤建寛、倉田澄子の各氏に師事。桐朋学園大学音楽学部卒業、同大学院修士課程修了。

© Ayane Shindo

ブラームス+ Brahms Plus 予告

「伝統と革新—ブラームスとベートーヴェンの室内楽」

【日時】2026年2月15日(日) 14:00 開演 / 13:30 開場

【場所】横浜市港北区民文化センター ミズキーホール

【曲目】ベートーヴェン：ヴァイオリンソナタ 第1番 ニ長調 Op. 12-1
ベートーヴェン：チェロソナタ 第2番 ト長調 Op. 5-2
ブラームス：ピアノ三重奏曲 第1番 口長調 Op. 8

【出演】ジェラルド・プーレ（ヴァイオリン）、ウーヴェ・ヒルス-シュミット（チェロ）、三谷温（ピアノ）

【入場料(全席自由)】3,000円(前売り) / 3,500円(当日)